

株式会社 三ッ輪商会

	<p style="text-align: center;">域内循環推進宣言内容</p> <p>一、物品の調達に際しては、域内の中小企業から購入する。</p> <p>一、地域を担う人材の育成に積極的に取り組む。</p> <p>一、地域経済活性化の中核的な担い手としての気概を持つ。</p> <p>一、釧路市が行う中小企業振興策に積極的に協力する。</p>
経営者の自己紹介	代表取締役 岡本 憲明
<p>1948年（昭和23年）生まれ。</p>	
企業理念	<p>社是「自彊不息」</p> <p>当社の社是、「自彊不息（じきょうやまず）」は、中国の古典「易経」の言葉です。「天行健。君子以自彊不息（天行は健なり。君子以って自ら彊（つと）めて息（や）まず）」。「天の動きが健やかで止まらないように、自ら強く励み、怠らないことが大切である」の意。何事にも常に自分から進んで行動し続ける、当社の精神を表しています。</p>
事業概要	<p>1. 次の物品の売買及び、輸出入業</p> <p>ア) 石炭、石油、ガス、その他の燃料類</p> <p>イ) セメント、生コン、砂利、その他の土木建築用資材</p> <p>ウ) 家庭用電気製品、冷暖房機器、自動車用品及びこれらの部品</p> <p>エ) コンピュータ並びに関連機器及び関連ソフトウェア</p> <p>オ) 飼料及び肥料、食糧、農産物、水産物、畜産物、加工食品、酒類その他各飲料</p> <p>カ) 医薬品、医薬部外品、化粧品、化学工業薬品</p> <p>キ) 衣料用繊維製品及び衣料用付属品</p> <p>ク) 日用品雑貨、通信機器、事務用機器</p> <p>ケ) 防災及び安全に関する設備機器、システムの販売及び保守管理</p> <p>コ) 土木・建築用車輛及び機械器具</p>

事業概要

- サ) 輸送、荷役用車輛及び機械器具
 - シ) 皮革、ゴム製品
 - ス) 上下水道用機材
 - セ) 一般、産業廃棄物処理及び運搬に関する機材
 - ソ) 衛生、厨房設備に関する機材
 - タ) 園芸用資材
 - チ) 包装材料、梱包材料
 - ツ) 公害防止機材
 - テ) 工業用、濾過装置、濾材
 - ト) 農林業用機械器具、コンテナ
 - ナ) 体育施設設備、教育施設設備、研究施設設備及び器具
 - ニ) 音響機器、舞台幕、緞帳その他舞台装置用品
 - ヌ) 公園遊具及び器具
 - ネ) 保健福祉施設設備及び器具
2. コンピュータ並びに関連機器・通信機器・事務用機器等の賃貸及び保守管理。
3. とび・土木工事業、管工事業、タイル・れんが・ブロック工事業、鋼構造物工事業、板金工事業、ガラス工事業、防水工事業、内装仕上工事業、熱絶縁工事業、機械器具設置工事業、建具工事業 建設業許可番号：北海道知事許可（般-23）釧第01396号
4. 産業廃棄物収集運搬業
5. 貨物自動車運送事業
6. 損害保険代理業及び、自動車損害賠償法に基く保険代理業。
7. 自動車分解整備業
8. 不動産の売買、賃貸借、仲介及び管理
9. スポーツ施設、宿泊施設及び駐車場の経営、管理及び賃貸借
10. 生命保険の募集に関する業務
11. 電話受信発信事務代行業務
12. コンテナ及びシャーシー並びに発電機のリース及びレンタル
13. 古物商
14. 中古自動車販売業
15. 自動車のレンタル業
16. 人材派遣業務
17. 損害保険会社に対する特定金融商品取引業務の委託の斡旋及び支援
18. 飼料及び肥料の製造
19. 農産物、水産物、畜産物その他食料品の生産及び加工
20. 前各号に関連し附帯する一切の事
- 《グループ会社》三ッ輪ベントス株式会社（生コンクリート・骨材製造販売・ヒューム管・二次製品・防災PC・コンクリート製品製造販売）、三ッ輪建設株式会社（建設業・骨材販売）、三ッ輪碎石株式会社（碎石製造・販売）、三ッ輪トーヨータイヤ株式会社（各種タイヤ・ゴム製品販売）、三扇運輸株式会社（セメント・石油輸送）、株式会社ポータス（コンピュータ・情報システムサービス）ノーザンミツワ株式会社（ハンバーグレストランびっくりドンキーFC）、株式会社サイタス（不動産管理）、三ッ輪コンテナサービス株式会社（コンテナ修理・設置・保守管理・部品販売）、羅臼生コンクリート株式会社（生コンクリート・コンクリート製品製造販売）、トントス浜中株式会社（畜産業）
- 《主要関連会社》三ッ輪運輸グループ（三ッ輪運輸株式会社、三ッ輪土地ビルディング株式会社、釧路倉庫株式会社、三ッ輪物流株式会社、釧路ポートサービス株式会社、有限会社睦産業、三ッ輪エアサービス株式会社、三ッ輪エンジニアリング株式会社、釧路タグポート株式会社、釧路ワークアクト株式会社）
- 《主要関係会社》株式会社栗林商会、苫小牧栗林運輸株式会社、栗林商船株式会社、栗林運輸株式会社

沿革	<p>設立：昭和22年10月8日。資本金：9,000万円 従業員数：143名。 昭和22年10月 三ッ輪(株)商事部門より分離、石炭、石油、セメントの販売を開始。資本金18万円。 昭和24年8月 帯広支店、北見支店開設。資本金100万円に増資。 昭和25年4月 札幌支店、東京支店を開設し、生コンクリート、砂利、砂、碎石、割栗石、タイヤ、ベルト、パイプ、鋼材等の販売。 昭和26年11月 資本金500万円に増資。 昭和27年7月 資本金700万円に増資。 昭和35年8月 釧路大楽毛給油所開設、資本金980万円に増資。 昭和36年10月 釧路浪花町給油所開設。 昭和38年7月 釧路鳥取給油所開設（十條前給油所に改名）。 昭和40年7月 資本金1,500万円に増資。 昭和43年7月 網走郡美幌町に営業所開設。 昭和43年12月 資本金3,000万円に増資し、建設、産業機械、荷役運搬機、冷暖房機器等の販売を開始。 昭和44年8月 釧路川北オートガススタンド開設。 昭和45年5月 札幌北33条給油所開設。 昭和46年7月 資本金4,500万円に増資。 昭和47年7月 札幌白石区中央給油所開設（本通6丁目給油所に改名） 昭和48年6月 釧路新栄町給油所開設。 昭和48年9月 釧路西港給油所開設。 平成元年10月 札幌支店、支社に昇格に伴い事務所移転。 平成7年9月 北見西給油所開設。 平成8年3月 白糠営業所開設。 平成9年9月 資本金9,500万円に増資。 平成12年10月 ドコモステーション釧路昭和中央店を開設（ドコモショップ釧路昭和店に改名） 平成13年10月 釧路オペレーションサービスセンターを開設。 平成14年8月 北見支店事務所移転。 平成14年10月 札幌車検センター開設。 平成18年4月 新事務所サイタスビル新築移転。 平成20年4月 苫小牧事業所開設。</p>
強みをもつ分野	<p>数多くの仕入先、顧客に恵まれ、北海道内外に営業活動の場を広げている。</p>
社員の教育方針	<p>当社には、社員のアイデアを積極的に採用する、挑戦する社風があります。</p>